

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期2Q	2,554,400株	2018年12月期	2,554,400株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	39,700株	2018年12月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期2Q	2,551,892株	2018年12月期2Q	—株

- (注) 1. 当社は、2018年9月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式総数(普通株式)を算出しております。
2. 2018年12月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2018年12月期第2四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	7

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	967,153	910,179
売掛金	254,583	208,016
仕掛品	5,588	5,238
その他	44,190	49,674
流動資産合計	1,271,516	1,173,108
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	25,330	23,312
その他（純額）	10,779	9,371
有形固定資産合計	36,110	32,684
無形固定資産		
ソフトウェア	10,032	15,276
その他	15	4,215
無形固定資産合計	10,047	19,491
投資その他の資産		
差入保証金	59,667	59,931
繰延税金資産	22,836	12,466
その他	15,532	16,088
投資その他の資産合計	98,036	88,486
固定資産合計	144,195	140,663
資産合計	1,415,711	1,313,771

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,771	40,733
1年内返済予定の長期借入金	114,371	73,720
未払金	70,010	44,993
未払費用	41,011	18,303
未払法人税等	37,145	24,169
前受金	10,353	14,730
その他	34,887	43,665
流動負債合計	340,552	260,315
固定負債		
長期借入金	76,440	53,818
その他	-	225
固定負債合計	76,440	54,043
負債合計	416,992	314,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	365,280	365,280
資本剰余金	345,280	345,280
利益剰余金	263,837	305,439
自己株式	-	△40,725
株主資本合計	974,399	975,275
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	24,320	24,136
その他の包括利益累計額合計	24,320	24,136
純資産合計	998,719	999,412
負債純資産合計	1,415,711	1,313,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,228,278
売上原価	531,878
売上総利益	696,400
販売費及び一般管理費	599,241
営業利益	97,159
営業外収益	
受取利息	547
その他	223
営業外収益合計	771
営業外費用	
支払利息	781
為替差損	3,347
その他	1,065
営業外費用合計	5,195
経常利益	92,735
税金等調整前四半期純利益	92,735
法人税、住民税及び事業税	15,391
過年度法人税等	6,196
法人税等調整額	10,351
法人税等合計	31,938
四半期純利益	60,797
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,797

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	60,797
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△183
その他の包括利益合計	△183
四半期包括利益	60,613
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	60,613
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2019年7月18日の取締役会決議に基づき、2019年7月24日付で株式会社D2Cと「etudes」事業を譲り受ける契約を締結し、2019年8月31日付で同事業を取得する予定です。

1. 企業結合の概要

(1) 相手先の名称及び取得内容

相手先の名称	株式会社D2C
取得内容	クラウド型eラーニングシステム「etudes」事業

(2) 企業結合の主な理由

当社は、「育成の成果にこだわる」を合言葉に、「教育×AI」によって個別最適化されたサービスの提供する人材育成事業を提供しております。

「etudes」を活用することで当社の人材育成事業における教育手法を発展させることにより、既存事業の法人向け人材育成事業との相互連携を図り、シナジー効果によって当社のさらなる発展を実現できるものと判断いたしました。

(3) 企業結合日

2019年8月31日(予定)

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲受

(5) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として事業を譲り受けるためであります。

2. 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	45,000千円
取得原価		45,000千円

(注) 取得原価には株式会社D2Cからの事業の譲り受け価格1円その他、当該事業運営に必要なアジュールパワー株式会社が保有するシステムの使用許諾の対価45,000千円を含めております。

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等	13,870千円
------------	----------

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。